

平成 31 年 1 月 11 日

各 位

会社名 テックポイント・インク  
(Techpoint, Inc.)  
代表者名 最高経営責任者兼取締役社長  
小里 文宏  
(コード番号：6697 東証マザーズ)  
問合せ先 株式会社テックポイントジャパン  
代表取締役社長 蓬田 宏樹  
(03-6205-8405)

(訂正) 2018 年 12 月期第 3 四半期決算説明資料の一部訂正について

2018 年 11 月 14 日に公表いたしました「2018 年 12 月期第 3 四半期決算説明資料」において、記載内容の一部に誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。  
なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

訂正箇所

【13 ページ】2018/12 期業績予想の概要 (10 月 31 日修正)

2018/12 期 3 Q 実績数値の訂正 (下線で示しております。)

(訂正前)

単位：千米ドル (千円)

科目	2017/12期実績		2018/12期 通期予想 (10月31日修正)			2018/12期3Q実績	
	金額	構成比	金額	構成比	増減率	金額	進捗率
売上高	31,142 (3,536,797)	100%	31,196 (3,542,930)	100%	0.2%	22,190 (2,520,118)	71.1%
営業利益	6,345 (720,602)	20.4%	1,869 (212,262)	6.0%	△70.5%	<u>1,272</u> <u>(144,461)</u>	<u>68.1%</u>
税引前当期 純利益	6,272 (712,311)	20.1%	2,004 (227,594)	6.4%	△68.0%	<u>1,402</u> <u>(159,225)</u>	<u>70.0%</u>
当期純利益	3,757 (426,682)	12.1%	1,818 (206,470)	5.8%	△51.6%	<u>1,380</u> <u>(156,727)</u>	<u>75.9%</u>
当期純利益 (Non-GAAP)	4,625 (525,261)	14.9%	2,889 (328,104)	9.3%	△37.5%	2,039 (231,569)	70.6%

(訂正後)

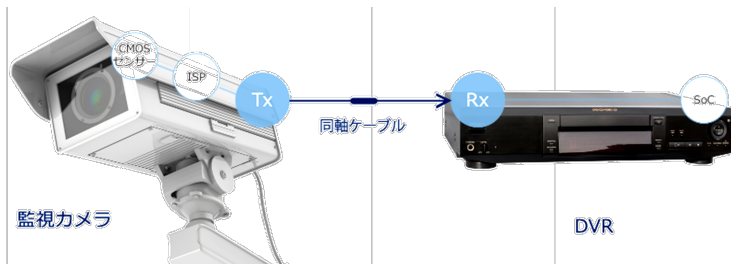
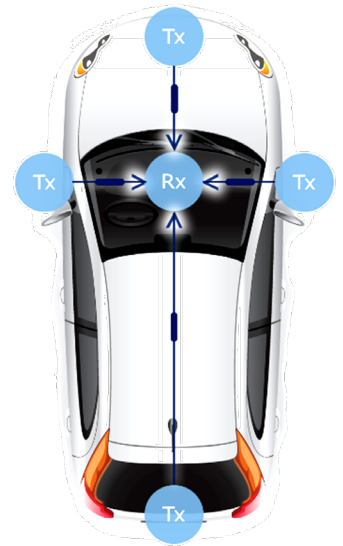
単位：千米ドル（千円）

科目	2017/12期実績		2018/12期 通期予想 (10月31日修正)			2018/12期3Q実績	
	金額	構成比	金額	構成比	増減率	金額	進捗率
売上高	31,142 (3,536,797)	100%	<b>31,196</b> <b>(3,542,930)</b>	100%	<b>0.2%</b>	22,190 (2,520,118)	<b>71.1%</b>
営業利益	6,345 (720,602)	20.4%	<b>1,869</b> <b>(212,262)</b>	6.0%	<b>△70.5%</b>	<u>1,092</u> <u>(124,018)</u>	<b>58.4%</b>
税引前当期 純利益	6,272 (712,311)	20.1%	<b>2,004</b> <b>(227,594)</b>	6.4%	<b>△68.0%</b>	<u>1,222</u> <u>(138,782)</u>	<b>61.0%</b>
当期純利益	3,757 (426,682)	12.1%	<b>1,818</b> <b>(206,470)</b>	5.8%	<b>△51.6%</b>	<u>1,238</u> <u>(140,600)</u>	<b>68.1%</b>
当期純利益 (Non-GAAP)	4,625 (525,261)	14.9%	<b>2,889</b> <b>(328,104)</b>	9.3%	<b>△37.5%</b>	2,039 (231,569)	<b>70.6%</b>

以上

# Techpoint, Inc

## 2018年12月期 第3四半期決算説明資料



証券コード: 6697  
東証マザーズ  
2018年11月



I 2018年12月期第3四半期決算の概要

II 2018年12月期業績予想の概要

III 今後の成長戦略

IV 参考資料





# I 2018年12月期第3四半期決算の概要

(注) 当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上1米ドル=113.57円で換算された金額であります。





## || 車載向けが伸び、3Q単独では過去最高の四半期売上 3Q累計では、在庫調整の影響により前年比減収減益で推移

3Q累計の売上高は、22.2百万米ドル（2,520百万円）：前年同期比△5.1%。

- + 3Q単独では、売上高が8,667千米ドル（984百万円）と、四半期売上としては過去最高を記録。車載カメラ向け半導体の伸びが貢献。
- + 3Q累計の売上高は、半導体出荷数が前年同期比22%増加したものの、製品構成変化による平均販売価格の22%の減少により、前年比5.1%減に。
- + 3Q累計の車載カメラシステム向け半導体の売上は前年同期比81.5%増の 3,568千米ドル（405百万円）  
⇒ 車載カメラシステム向け半導体の需要伸長
- + 3Q累計の営業利益は、1,092千米ドル（124百万円）：前年同期比△80.8%。  
⇒ 期初計画どおり、研究開発費（テープアウト費用・新製品の設計費用等）が増加
- + 3Q累計の当期純利益は、1,238千米ドル（141百万円）：前年同期比△66.5%。  
Non-GAAP指標では、2,039千米ドル（232百万円）：前年同期比△50.7%





## 売上高、売上総利益、営業利益などの対前年同期比較

単位：千米ドル（千円）

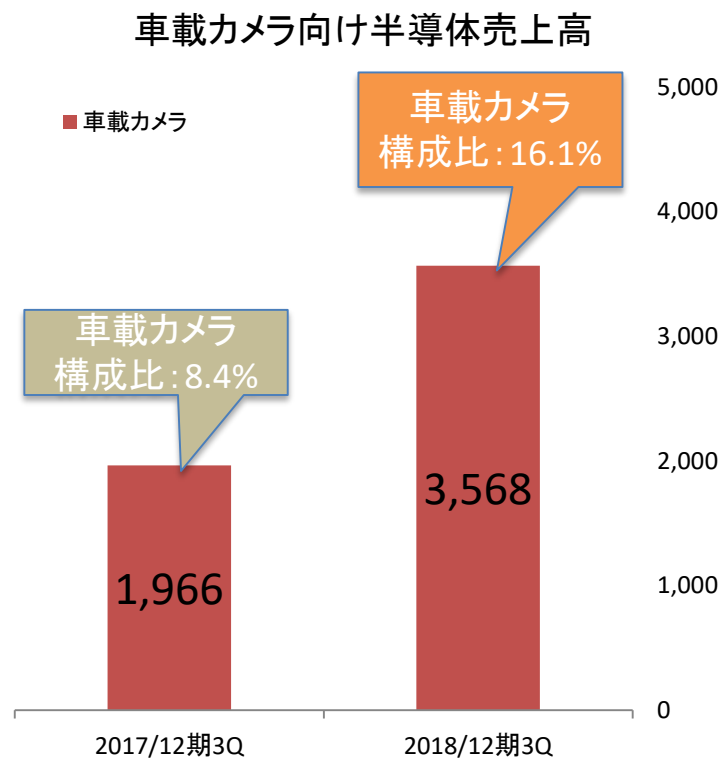
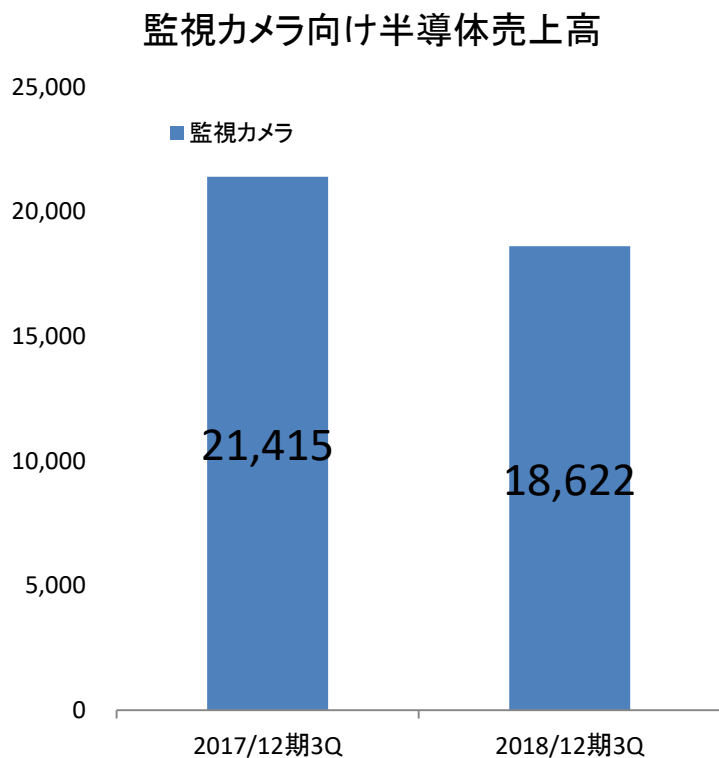
科目	2017/12期 3Q実績(累計)		2018/12期 3Q実績(累計)		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
売上高	23,381 (2,655,380)	100%	22,190 (2,520,118)	100%	△5.1%
売上総利益	13,632 (1,548,186)	58.3%	11,677 (1,326,157)	52.6%	△14.3%
営業利益	5,689 (646,100)	24.3%	1,092 (124,018)	4.9%	△80.8%
税引前四半期 純利益	5,620 (638,263)	24.0%	1,222 (138,782)	5.5%	△78.3%
四半期純利益	3,697 (419,868)	15.8%	1,238 (140,600)	5.6%	△66.5%
四半期純利益 (Non-GAAP)	4,137 (469,839)	17.7%	2,039 (231,569)	9.2%	△50.7%





## 車載カメラ向け半導体が伸び、構成比は16.1%に

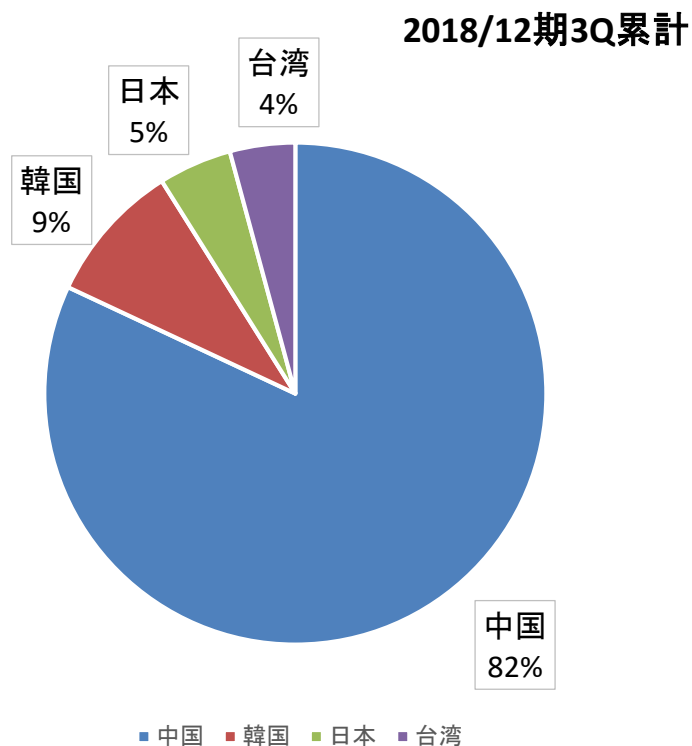
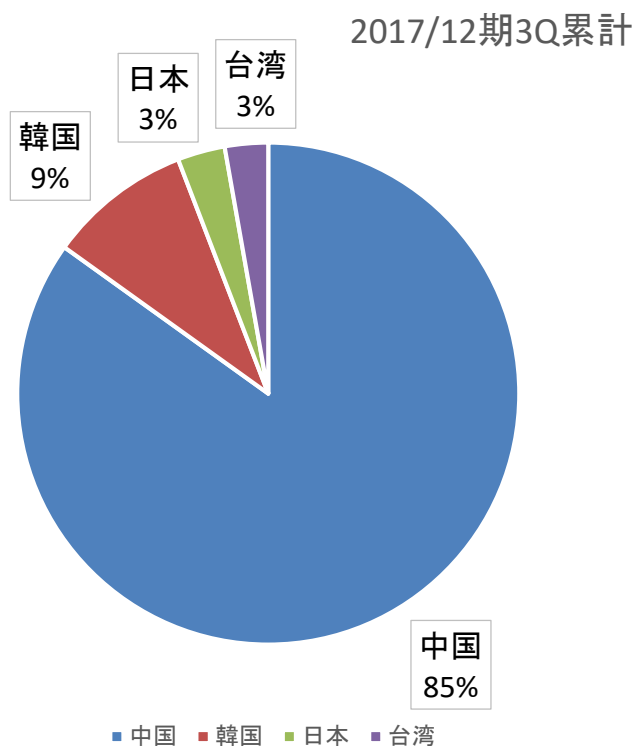
単位：千米ドル（千円）







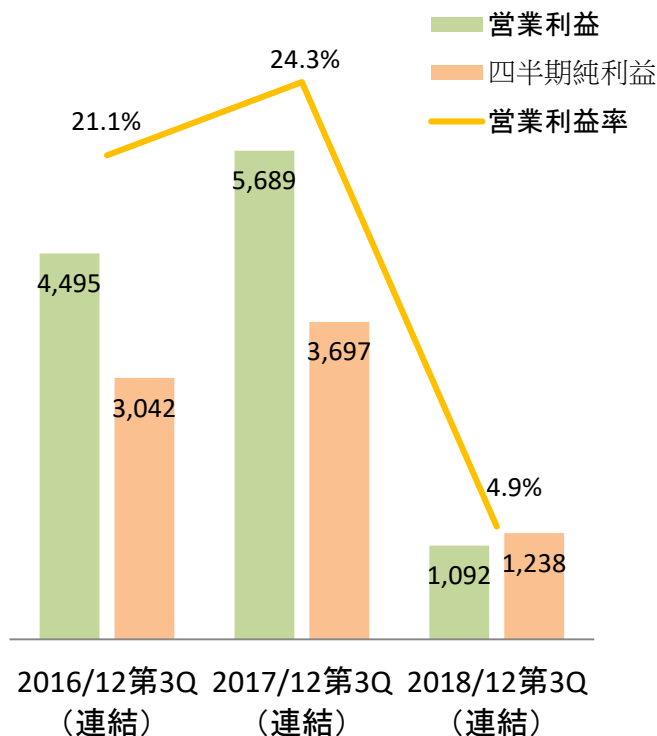
地域別の売上比率は前年同期と比べ、中国が減少、日本・台湾が増加



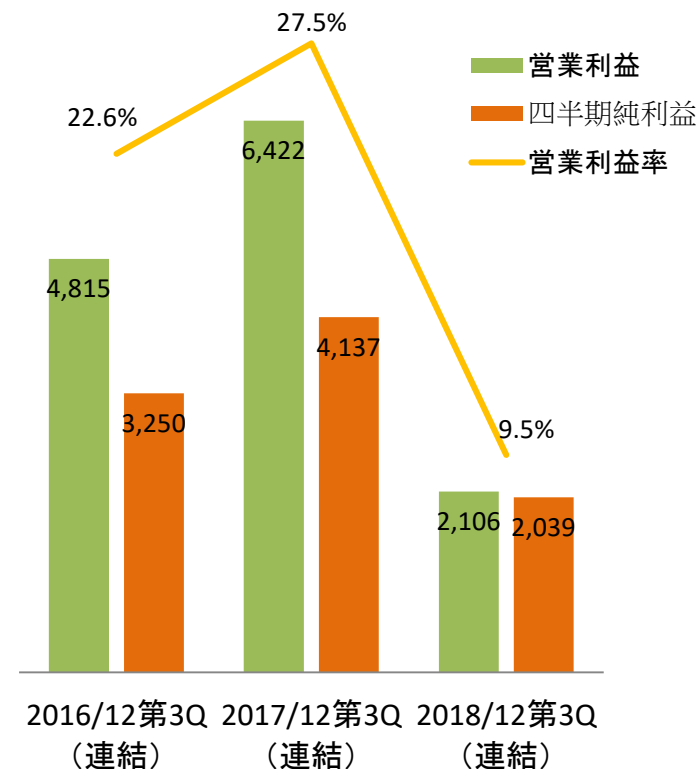


単位:千米ドル

## 営業利益・四半期純利益・営業利益率 (GAAP)の推移



## 営業利益・四半期純利益・営業利益率 (NON-GAAP)の推移



2018年12月期第3四半期累計の9か月間の株式報酬費用は1,014千米ドル。これを除いた調整後営業利益 (Non-GAAP指標) は2,106千米ドル、期間実効税率21%の税効果考慮後の調整後四半期純利益 (Non-GAAP指標) は2,039千米ドルとなります。

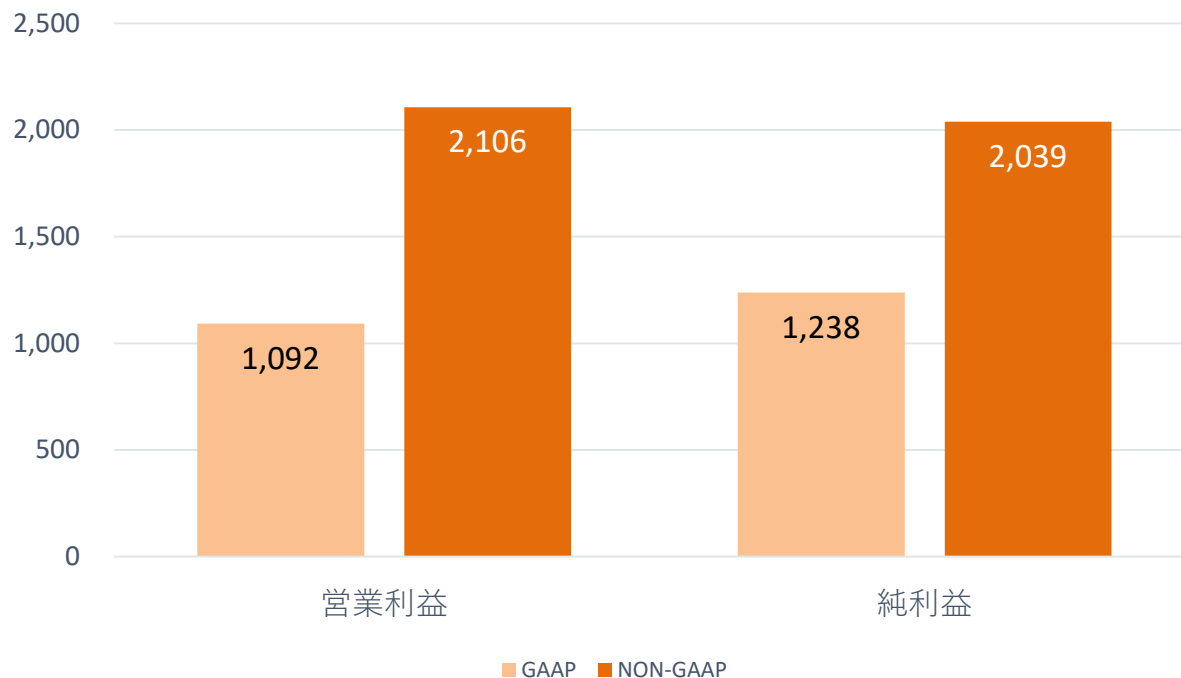




## 2018年第3四半期累計

単位:千米ドル

### GAAP/Non-GAAP の比較



2018年12月期第3四半期累計の9か月間の株式報酬費用は1,014千米ドル。これを除いた調整後営業利益（Non-GAAP指標）は2,106千米ドル、期間実効税率21%の税効果考慮後の調整後四半期純利益（Non-GAAP指標）は2,039千米ドルとなります。





- **韓国大手ドライブレコーダーメーカーのイーエムティーオメガ社（EMTOMEGACo.,Ltd）の新製品「QHD2kドライブレコーダー」に、映像受信用半導体「TP2850」、映像送信用半導体「TP3805」が全面採用**
  - ⇒ 当社の設計技術を生かし、ワンチップ化を実現  
QHD画質の実現と同時に、実装面積を抑えることにより、製品の小型化に貢献
  
- **車載機器（カーナビ、電子ミラー等）に向けた、HD液晶ディスプレイコントローラー（液晶ディスプレイ制御用半導体）「TP6806」を開発、サンプル出荷を開始（2018/12期4Q量産開始予定）**
  - ⇒ 200万画素以上のHD液晶ディスプレイに対応  
安全性向上ニーズ（固着検知、ファーストブート、TCON内蔵）に対応  
HD-TVI、CVBSデコーダーなどを統合し、実装面積低減





## Ⅱ 2018年12月期業績予想の概要

(注) 当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。  
日本円表記は、便宜上1米ドル=113.57円で換算された金額を表示しております。





## 通期業績予想を修正（売上高・営業利益は下方、純利益は上方修正） 一段の成長に向け研究開発費を対前期比1.5倍積み増す方針に変更なし

- ＋ 圧縮技術の移行（H.264からH.265）による市場での在庫調整が、当初想定より長引いており、2019年12月期第1四半期にずれこむ見通し。
- ＋ 第4四半期の売上高は約9百万米ドルを予想。当社過去最高であった第3四半期売上高（8.7百万米ドル）を超える見込み。
- ＋ 当期純利益は、ストックオプション行使・当該株式の売却、法人税率低下により法人税額の減少が見込まれ、期初予想を4%上方修正。
- ＋ 半導体製品の平均販売価格低下は、今期末までに一段落する見込み。
- ＋ 車載向け半導体製品の販売は好調で、売上高全体に占める割合は増加見込み。
- ＋ 半導体の新製品開発は、現在のところ期初計画通りに進捗。





通期は、圧縮技術の移行の影響を車載向けがカバーし、売上高は横ばいを予想、研究開発費の積み増しは継続、減益を予想

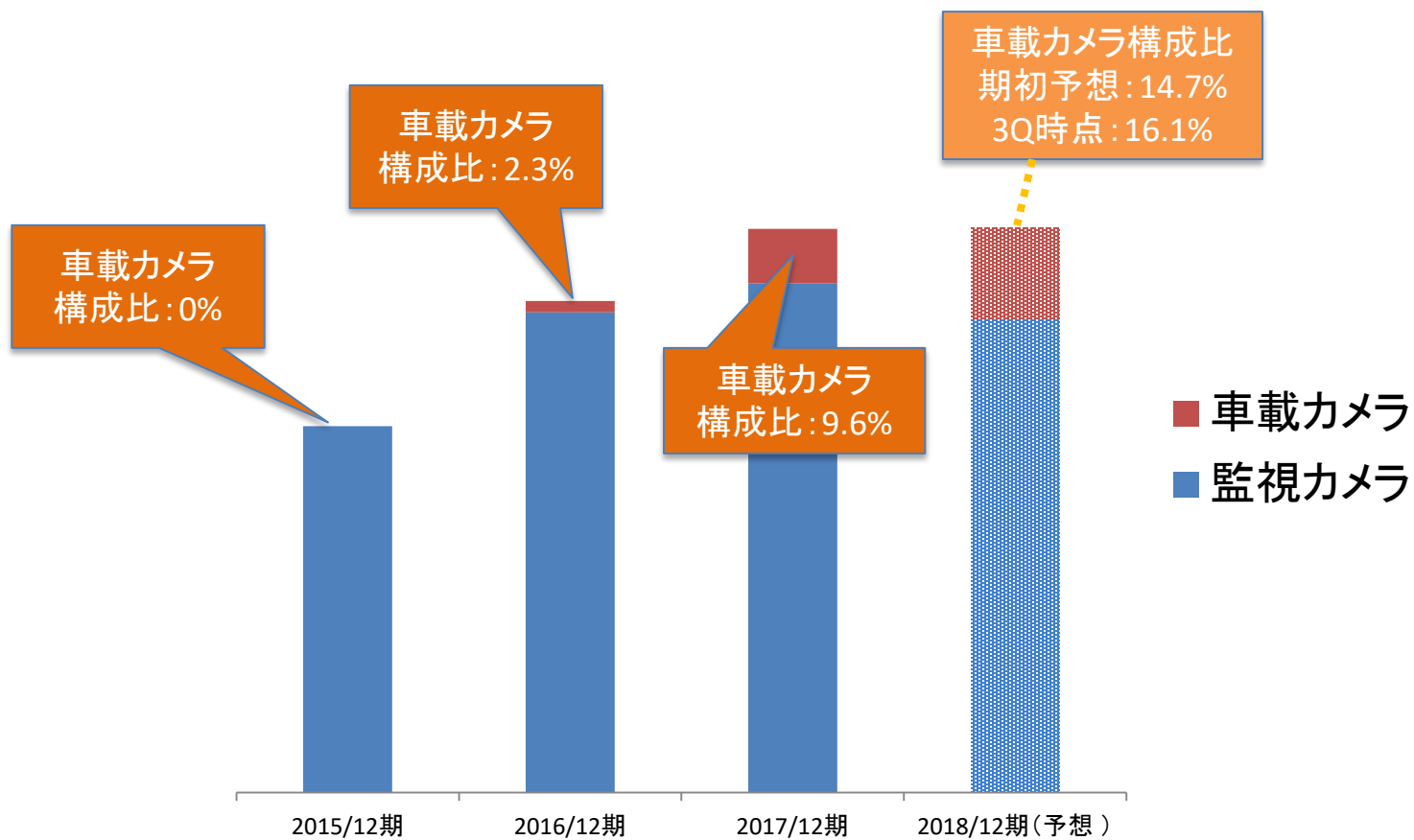
単位：千米ドル（千円）

科目	2017/12期実績		2018/12期 通期予想 (10月31日修正)			2018/12期3Q実績	
	金額	構成比	金額	構成比	増減率	金額	進捗率
売上高	31,142 (3,536,797)	100%	31,196 (3,542,930)	100%	0.2%	22,190 (2,520,118)	71.1%
営業利益	6,345 (720,602)	20.4%	1,869 (212,262)	6.0%	△70.5%	1,092 (124,018)	58.4%
税引前当期 純利益	6,272 (712,311)	20.1%	2,004 (227,594)	6.4%	△68.0%	1,222 (138,782)	61.0%
当期純利益	3,757 (426,682)	12.1%	1,818 (206,470)	5.8%	△51.6%	1,238 (140,600)	68.1%
当期純利益 (Non-GAAP)	4,625 (525,261)	14.9%	2,889 (328,104)	9.3%	△37.5%	2,039 (231,569)	70.6%





## 車載カメラ向け半導体の比率は、増加基調

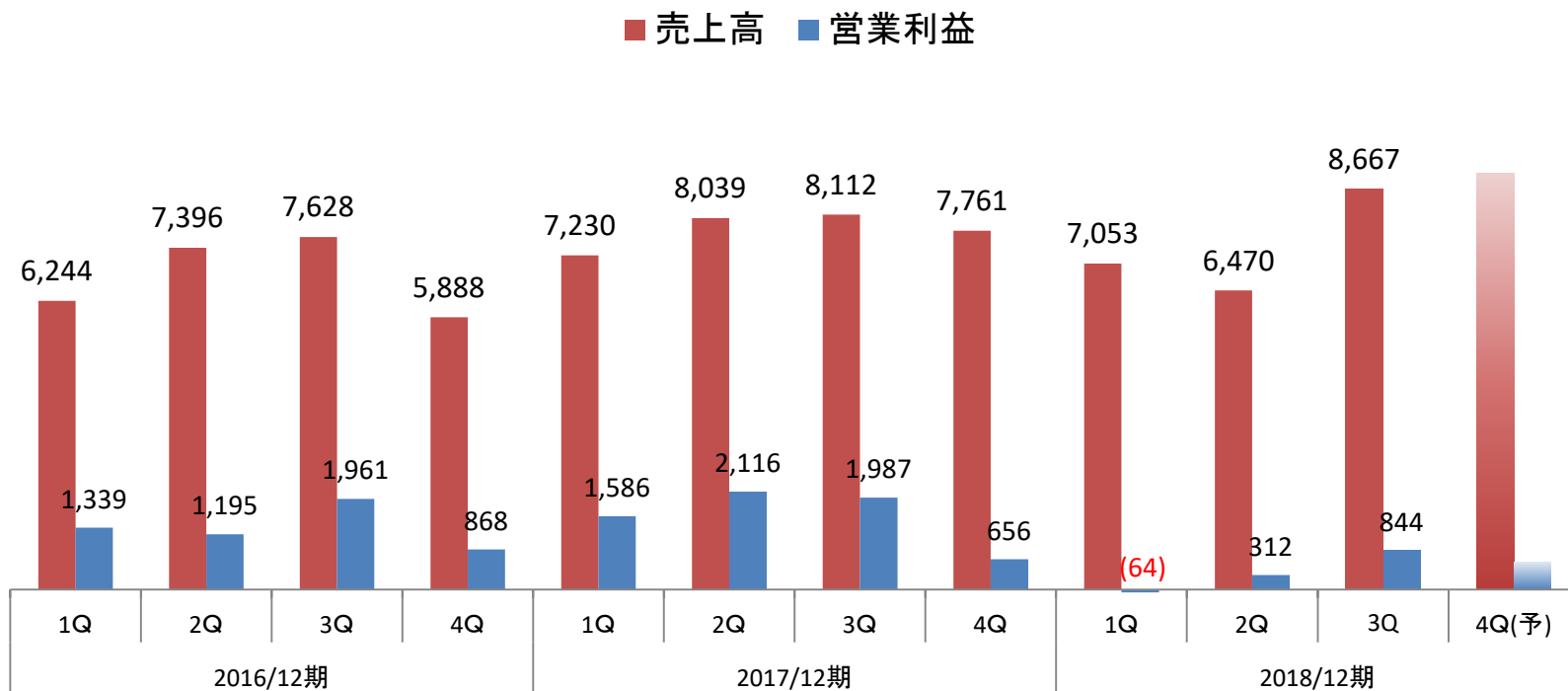






## 今期は、期末に向けて、売上高の拡大を予想

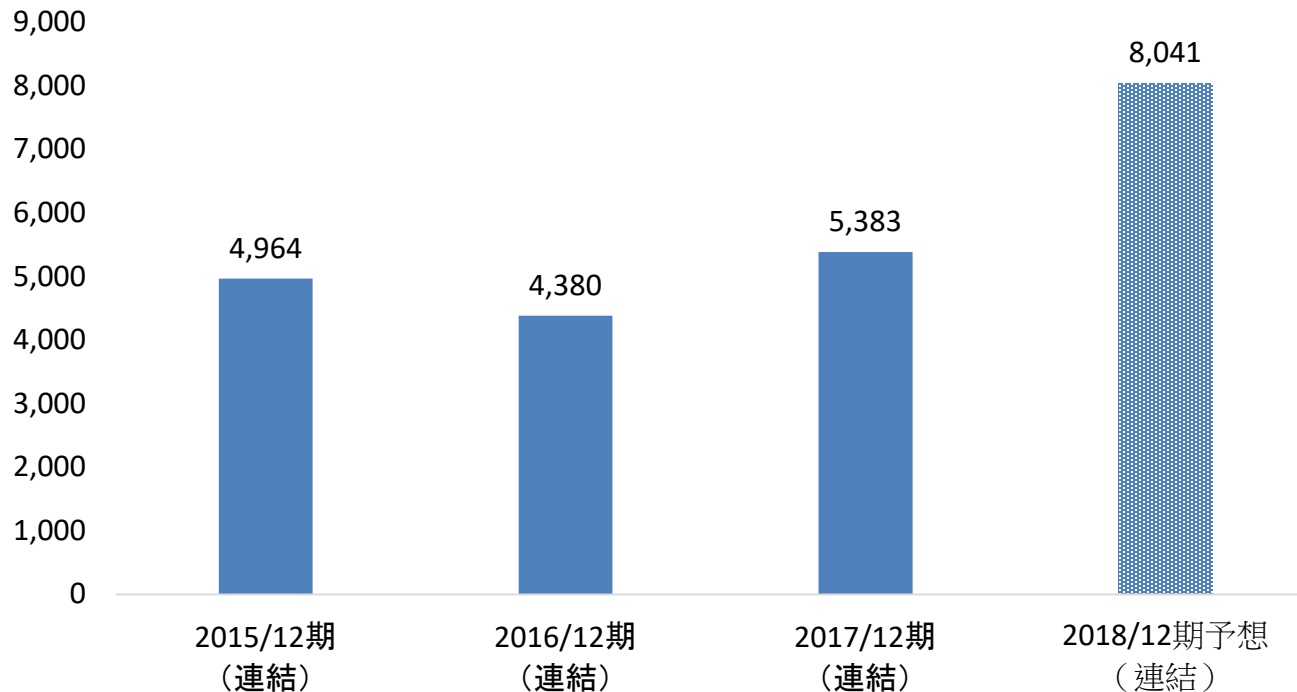
単位：千円





**成長加速に向け、研究開発費を対前期比1.5倍に  
19/12期以降の例年以上の成長継続のため積極投資  
⇒研究開発方針に変更なし**

研究開発費(千米ドル)





## 19年度以降の成長エンジンとなり得る戦略商品を開発 他社への競争優位をさらに大きくする狙い

### 開発案件の例

- 💡 音声対応のTxおよびRx用半導体製品 ⇒ 18年4Qのサンプル出荷予定
- 💡 4k解像度に対応したISP+Tx ⇒ サンプル出荷中
- 💡 液晶ディスプレイコントローラー ⇒ サンプル出荷中
- 💡 CMOSイメージセンサー ⇒ 19年以降のサンプル出荷予定





## Ⅲ 今後の成長戦略





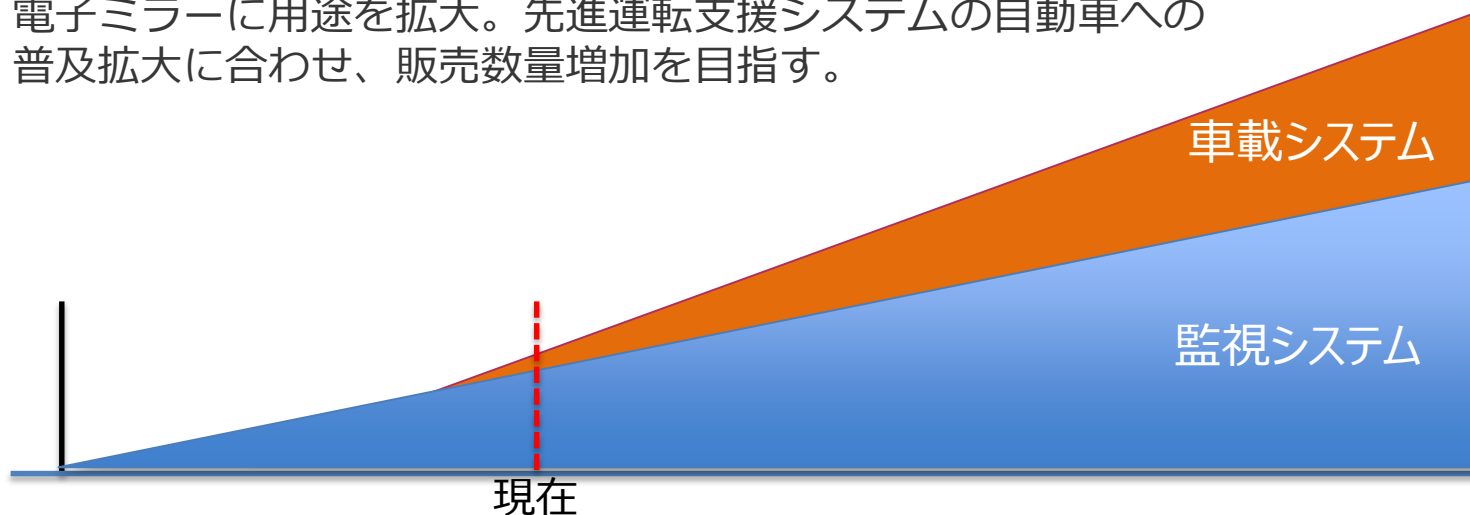
## 監視カメラシステム向け半導体



将来的には、CMOSセンサーまで含め、半導体とセンサーを一気通貫供給できる業界唯一の存在を目指す。競争力を強化し、市場占有率を高める。

## 車載カメラシステム向け半導体

リア・ビューカメラやサラウンドビュー用途から、ドライブレコーダーや電子ミラーに用途を拡大。先進運転支援システムの自動車への普及拡大に合わせ、販売数量増加を目指す。





## IV 參考資料





**会社名** Techpoint, Inc. (テックポイント・インク)

**代表者** 小里文宏 (こざとふみひろ)

**本社住所** 2550 N. 1st St., Suite 550 , San Jose, Ca. 95131 U.S.A.

**設立** 2012年4月11日 (2012年10月 研究開発開始)

**株主資本** 27,585千米ドル (2018年9月末現在)



**拠点** サンノゼ、サンディエゴ、東京、深圳、台北、ソウル

**従業員数** 71名 (2018年9月末現在)

**事業内容** 監視(防犯)カメラシステムと車載カメラシステム向け  
半導体の設計及び販売

**監査法人** BDO International Ltd.

**業績** 売上高 31百万米ドル、当期純利益 3.75百万米ドル  
(2017年12月期連結)





- 2012年 4月 カリフォルニア州法に基づき米国カリフォルニア州サンノゼ市に会社設立
- 10月 研究開発を開始
- 2013年 9月 HD監視カメラシステム事業への参入を目的として米国コネクサント社のSDI事業を買収
- 10月 サンディエゴ事務所開設（米国カリフォルニア州サンディエゴ市）
- 12月 中国事務所開設（中国広東省深圳市）
- 2014年 2月 韓国事務所開設（韓国京畿道城南市）
- 5月 独自規格のHD解像度クラスの映像送信用、受信用半導体HD-TVIを初出荷
- 2015年 11月 開発・技術サポート及び日本における人材確保を主な目的として、当社100%子会社である日本法人「株式会社テックポイントジャパン」を設立（東京都渋谷区）
- 2016年 1月 ■株式会社テックポイントジャパンの本店を移転（東京都港区）  
■ISO9001規格及びISO14001規格合格
- 3月 ■車載向けAEC-Q100規格合格（該当製品名：TP2801及びTP2825）  
■台湾事務所開設（台湾台北市）
- 4月 顧客、技術サポートを主な目的として、中国事務所を法人化し、当社100%子会社である中国法人「科点科技（深圳）有限公司」（テックポイントチャイナ）を設立（中国広東省深圳市）
- 2017年 7月 設立準拠法をデラウェア州法に変更
- 9月 当社JDR（日本版預託証券）が東京証券取引所マザーズ市場に上場







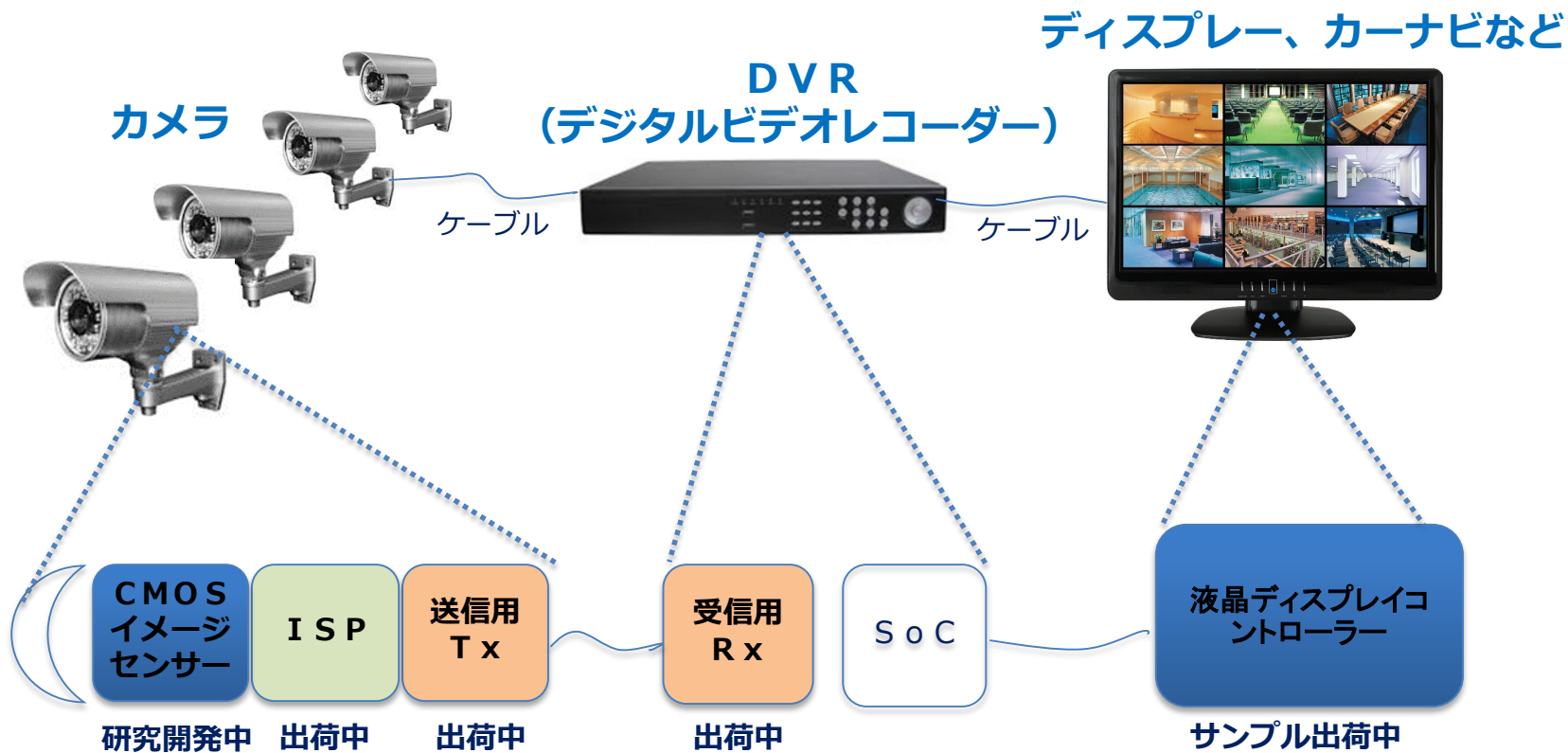
# 監視(防犯) カメラシステム及び車載カメラシステム向け 受送信半導体の開発及び販売

監視カメラシステム向け半導体



車載カメラシステム向け半導体







株価推移	2017年12月期	2018年12月期		
		1Q	2Q	3Q
高 値 ( 円 )	2,950	2,615	2,090	1,278
安 値 ( 円 )	1,061	1,538	1,151	996
期 末 終 値 ( 円 )	1,960	1,998	1,186	1,278

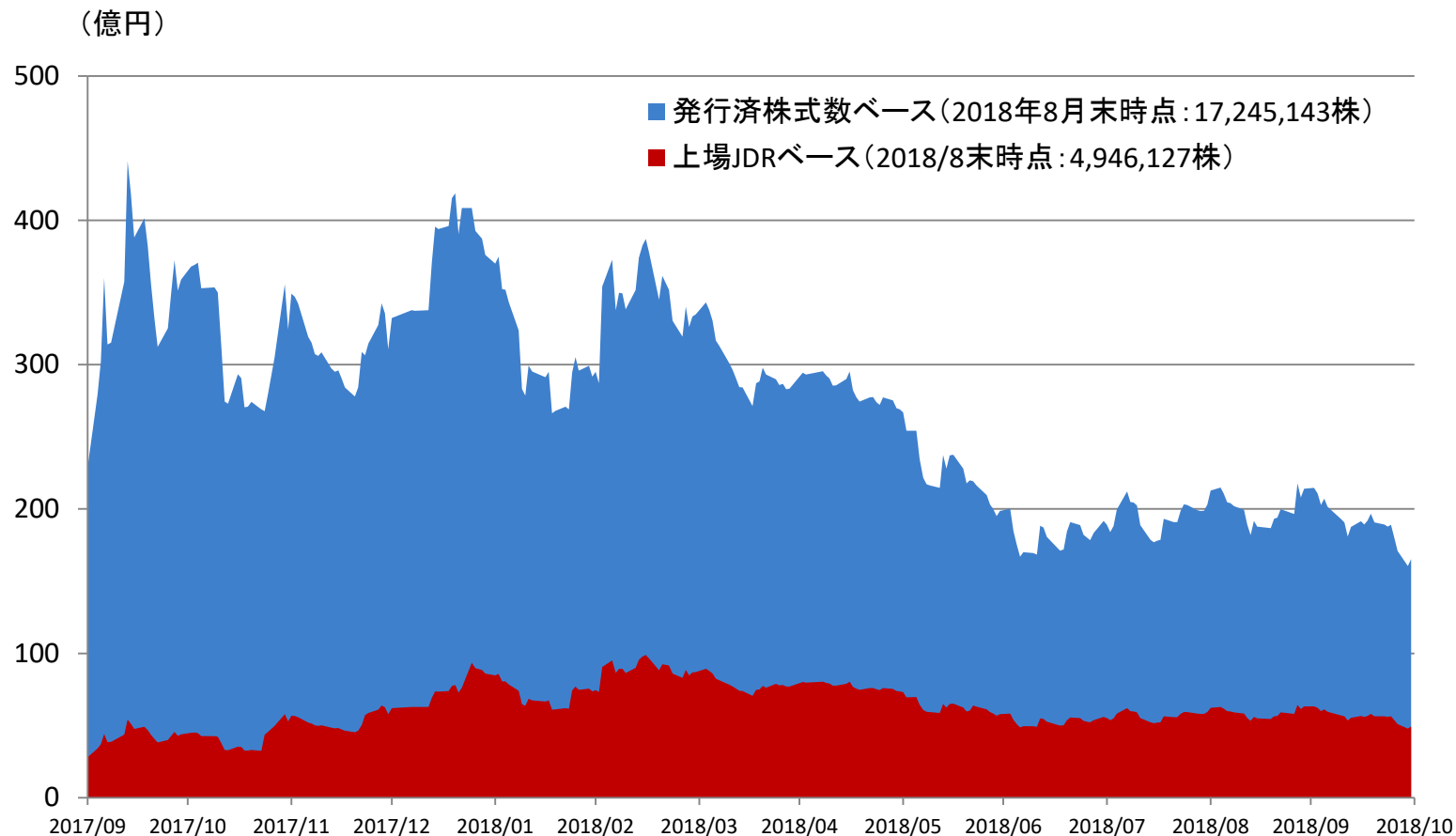
株価指標等 (発行済株式数ベース)	2017年12月期	2018年12月期		
		1Q	2Q	3Q
時価総額 (億円)	332	334	198	214
予 想 P E R ( 倍 )	75.4	199.8	118.6	127.8
P B R ( 倍 )	19.0	11.9	7.1	7.6
R O E ( % )	19.7	※一	※一	※一

※ROEについては、四半期の利益では適正に算出できないため記載しておりません。

換算為替レート	2017年12月期	2018年12月期		
		1Q	2Q	3Q
U S ド ル / 日 本 円	113.00	106.24	110.54	113.57

注：株価指標等はBloombergなどのデータを基に算出しています。





出所：Quick、Bloombergのデータより当社作成





本資料は、当社グループの企業情報の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する有価証券への勧誘を構成するものではありません。また、本資料の全部又は一部を当社グループの承諾なしに公表又は第三者に伝達することはできません。

本資料のうち、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、実際の結果は本資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。

なお、本資料における記述は本資料の日付（又はそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社グループの企業情報以外の情報は、当社が公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等については当社は何らの検証も行っておりません、また、これを保証するものではありません。

